



# かいじ号

## 9月は“食の安全・安心推進月間”です！

食は私たちが、生活していくうえで欠かすことの出来ないものですが、今、食の安全性が問われています。

この機会に、食生活や食の安全・安心について考えてみてください。

また、食品関係者の皆さんには、安全性を再確認していただき、安全で安心できる食品の提供を徹底してください。

月間中は、「やまなし食の安全・安心推進大会」などを開催いたしますので、皆さんふるってご参加ください。

### ●やまなし食の安全・安心推進大会●

- 日 時 平成16年9月13日(月)午後1時30分～午後3時40分
- 場 所 ベルクラシック甲府(甲府駅北口より徒歩5分)
- 内 容
  - ・食の安全・安心に対する取組事例の発表
  - ・食の安全・安心優良団体表彰など
- 参加費 無料(参加を希望する方は、電話またはFAXでお申込み下さい。)
- 申込み、問合せ先

山梨県食品安全推進室 電話 055-223-1588 FAX 055-223-1587



食品安全110番を  
ご存じですか。

「食品安全110番」では、皆さんからの食品の表示や安全に関する相談や情報を受け付けていますので、お気軽にお電話ください。

- ◆受付時間 午前8時30分～午後5時  
(土日、祝祭日、年末年始を除く毎日)
- ◆相談電話番号 055-223-1638

# 高齢者をねらう悪質商法

## ～強引な勧誘、不安をあおるセールストークに要注意～

- ・善良な人をだましてお金を儲ける悪質商法が後を絶ちません。
- ・特に、高齢者は「健康で長生きしたい。」「親切にされたい。」「蓄えを少しでも増やしたい。」などの気持ちにつけ込まれることが多く、注意が必要です。
- ・実際に高齢者が被害にあった手口を紹介しますので、参考にしてください。

### こんな誘いにご用心！

#### 点検商法

##### 手 口

- ① 無料点検を口実に近づいてくる。

- ② 点検後、「このままでは家が壊れてしまう」「屋根工事をしないと雨が漏れる」「湿気がたまっている」「ボイラーを変えないと火事になる」「布団にダニがいて体に良くない」「今すぐやらないとまずい」「格安キャンペーンは今日まで」などと言って、執拗に契約を迫ってくる。最近では、「お宅を工事の見本に使わせていただきたい」「費用は格安」などと言って契約を迫る業者も増えてきています。

- ③ 契約後、多額の支払いを請求してくる。

##### 対処法

- ・業者の言うことを安易に信じない・点検させない。業者を家に入れない。
- ・書面へ名前などの記載を求められても一切応じない。

- ・依頼業者や契約は、家族と相談してから決め、一人で決めない。

※健康に関する無料診断を行い、その結果を示して不安をあおり、高額な健康食品や健康器具を売りつける悪質な訪問販売にも注意！



#### 催眠商法

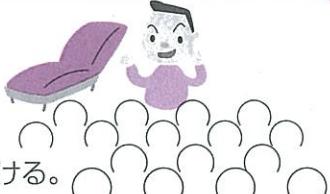
##### 手 口

- ① 商品宣伝や安売りを口実に会場に人を集めめる。

- ② 会場に人が集まったところで、日用品などを無料で配布する。

- ③ 会場が盛り上がったところで健康食品や健康器具などを高額な値段で売りつける。

※数日間にわたって行う場合もある。



##### 対処法

- ・無料でモノがもらえて、安易に誘いに乗って出でていかない。

※会場に入って何も買わずに帰るのは至難の業。タダでもものをもらうと、雰囲気的に業者の誘いをことわりづらくなる。タダより高いモノはない。

#### かたり商法

##### 手 口

- ① 「〇〇の検査に来ました」と言って、公的機関の職員を装って突然訪問。

- ② 「法律上、消火器を設置する義務がある」「浄水器を設置しないと体に良くない」「配線の老朽化により火事になるおそれがある」などと偽って商品の購入を勧誘。

- ③ 通常価格よりも高額な代金を請求。過大な量を販売することもある。



##### 対処法

- ・突然来られた場合には所属先を名乗らせた後、一旦帰らせて、役所に検査実施の有無について確認する。

※公的機関がいきなり検査に訪れたり、商品を販売したりすることはない。

## 先物取引

### 手口

- ① 自宅や職場にいきなり電話をかけてくる。
- ② 「資産運用をしませんか」「大豆・金・石油の先物取引で資産を増やしませんか」「絶対儲かる」「損はさせない」などと言って長時間にわたり強引に勧誘。

### 対処法

- ・できるだけ短時間で毅然とした態度で断る。
- ※先物取引は投機。知識のない人は絶対に手を出さない。



## 年金担保金融

### 手口

- ① 「年金立替」「中高年者歓迎」などと称して融資を勧誘。
- ② 年金受給証、通帳、印鑑、キャッシュカードなどを担保として預かり融資。
- ③ 年金等が振り込まれる度に業者がお金引き出すことになるため、生活に支障を来すおそれもある。

### 対処法

- ・年金を担保とした借り入れは絶対にしない。
- ※公的年金を受ける権利を担保とすることは、原則として禁止されています。



## 紳士録商法

### 手口

- ① 「あなたの功績を本に掲載したい」などと言って勧誘。
- ② 掲載後は、〇〇の経費などと称して高額な掲載料や購読料を請求。
- ③ 一旦、紳士録に掲載すると同一業者や同業他社から高額な更新代や登録抹消代を請求される二次被害もあり。

### 対処法

- ・必要ないと思ったら、はっきり断る。
- ※紳士録に掲載すると悪質商法の「カモ」になるおそれもある。普段から、個人情報の流出に気を付ける。



## おれおれ詐欺

### 手口

- ① 息子や娘、孫を装って、自宅に電話をかけてくる。
- ② 「交通事故を起こした」「監禁されている」「借金の保証人になっている」などと言って多額の現金を口座に振り込むよう要求。最近では、警察官や被害者を装つて電話をかけてくるケースもあり。

### 対処法

- ・こちらから息子や娘、孫の名前を名乗らないように注意して、相手に名前を名乗らせる。
- ・とにかく落ち着いて、対応する。近所や警察に相談する。
- ・普段から家族の連絡先を確認し本人と連絡が取れるまでお金は振り込まない。



## 悪質商法の被害に遭ってしまった場合には…

「しまった」「困った」「だまされた」  
と思ったときは、一人で悩まず、まず相談!

できるだけ、早めに消費生活センターや  
市町村の相談窓口に相談してください。

※ 相談は無料！プライバシーは守られます。



# やっぱり地物が一番!! ~地産地消を広めよう~

山梨県では、「地産地消」を県民運動として推進しています。皆さんも地元で採れた身近な食材を探してみませんか?

## ●どうして「地産地消」に取り組むの?

「地産地消」とは、「地元でとれた農産物等を地元で消費する」という意味で使われていて、安全・安心で生産者の「顔」が見える地元の農産物の消費拡大を目指しています。

また、郷土料理などの食文化の継承や望ましい食生活と食育の推進、さらには、現代人のライフスタイルそのものを問い合わせし、スローフード、スローライフといった、これから時代の新たな価値観の提案にも繋がるものです。

## ●「地産地消」を応援してください ~食のやまなし地産地消サポーター募集!!~

地産地消に取り組んでいる方、関心のある方などに地産地消を応援してもらうため「食のやまなし地産地消サポーター」を募集しています。

10月には、サポーター間の交流を図ることを目的に「食のやまなし地産地消サポーター研修会」を開催する予定です。詳細は、果樹食品流通課 電話 055-223-1603までお気軽にお問い合わせください。

## 知っていますか?「食うじゃん甲斐」の旗

「食うじゃん甲斐」の、のぼり旗を見かけたことがありますか?

県では、毎月第3金・土・日曜日を「県産食材の日」としています。皆さんも「県産食材の日」には、県内で生産された農産物等を積極的に購入し地産地消を進めてみませんか?

「食うじゃん甲斐」の旗は、地元の野菜などを取り扱っているサポーターのお店や直売所などに掲げられています。

